

文芸メディア専攻 卒業論文テーマ一覧

注：「*」を付したものは卒業制作

2009年度

- ・日本における「夢」とその意味
- ・神を喰らうエビス—エビス神考—
- ・御伽草子から見た日本の「神」と「鬼」の観念
- ・『雨月物語』論—現実と死をつなぐもの—
- ・『雨月物語』論—上田秋成はそこで何を考えたのか—
- ・夏目漱石『文鳥』に見る感情転移について
- ・漱石—ロンドン体験と「三四郎」—
- ・漱石文学における主題の屈折—逸脱する自我と近代化—
- ・『坊っちゃん』進化論
- ・「それから」・「門」・「こころ」における語り
- ・芥川童話における基本構造とノベルティ—童話集『三つの寶』論—
- ・堀辰雄のブルースト論と「ブルースト・ノート」
- ・梶井基次郎『のんきな患者』論
- ・太宰治論—ユーモアと蹉跎の美しさ—
- ・太宰文学の中に生き続ける女たち
- ・奇想の展開—日本近代作家と『聊齋志異』—
- ・司馬遼太郎『この国のかたち』論
- ・『飛龍伝 神林美智子の生涯』論—小説家としてのつかこうへい—
- ・江國香織論—『すいかの匂い』に見える少女像—
- ・子どもが木に実る世界—ジェンダーフリーファンタジーとしての『十二国記』—
- ・『吹雪の星の子どもたち』『永遠の春』における／で考える生殖とその周辺
- ・文学者・東野圭吾の科学
- ・伊坂幸太郎論—『オーデュボンの祈り』に見る伊坂ワールドの出発—
- ・いしいしんじ『トリツカレ男』における技法—読者を作品へと引き込むための四つの工夫—
- ・宮崎駿作品の女性像
- ・山岸涼子『日出処の天子』論
- ・『クレヨンしんちゃん』野原家の考察
- ・阿久悠論
- ・椎名林檎論—「コスプレシンガー」の虚像と実像—
- ・モンティ・パイソン論—重力に抗うコメディ—
- ・韓流ブームについて
- ・海外ドラマ『E R 緊急救命室』受容論—テレビ放送・雑誌・新聞の三点から—
- ・ケータイ小説論
- ・ケータイ文化論
- ・ファッション流行の歴史とメディアの影響
- ・ブランド構築について—シャンプーブランドの広告に焦点を当てて—
- ・広告とブランド—資生堂とカネボウのキャンペーンに見る企業カルチャー—
- ・地方紙、全国紙にみる選挙報道の比較—2002年長野県知事選を事例として—
- ・日本におけるメディアリテラシーの必要性
- ・住民ダイレクター活動に見る日本のパブリック・アクセス
- ・メディアにおけるバッシング—その実態と意味—
- ・白紙の彼方へ*
- ・ギア・チェン*
- ・笑う悪魔の問題*
- ・ストーリーさん*
- ・僕が描いた彼女のスケッチ、彼女がちぎった夢の花*
- ・ジャニヲタ解体新書*
- ・アウェイに住むサポーターから考えるJリーグの「地域密着」と「百年構想」*

2008年度

- ・『万葉集』における恋とその歌——相聞歌を中心として
- ・朝日新聞小説記者 夏目漱石——「知」を与える使命の下に
- ・差別問題と表現——筒井康隆『無人警察』を中心に
- ・マスメディアが生んだヒーローについての考察
- ・ゾンビ映画の変遷に見るモダン・ホラーの展望——ロメロ・ゾンビ誕生より30年、ゾンビは何故走るようになったのか
- ・井上勤訳『人肉人質裁判』について——明治初期翻訳者が見た西洋文学
- ・少年犯罪とメディアの関係——少年犯罪でメディアはどのような役割を果たしているか
- ・情報化社会を生き抜く力——メディア・リテラシーの必要性
- ・饗庭篁村「当世商人気質」にみる文芸のメディアとしての新聞
- ・放送禁止用語は存在するか——言葉を抹殺すれば差別はなくなるのか、テレビにひそむタブーと被差別部落の歴史に関する考察
- ・スラムダンク』が私たちに与えた影響——作品から読み取る精神論
- ・夕張破綻から見た「市民—地方紙—公権力」のトライアングル
- ・『常陸国風土記』夜刀の神のすがた
- ・森鷗外の作中における女性像と自己——女性たちの輝きと自己投影
- ・藤沢周平論——『用心棒日月抄』を中心に
- ・現代文芸作品における装丁
- ・「吉備津の釜」論——「語りえぬもの」を巡る葛藤
- ・内田百閒について
- ・志賀直哉の自然観
- ・戯曲『ふくすけ』に見る作家・松尾スズキ「生」への視点
- ・地域情報誌『ばど』にみるフリーペーパー界の今後の展望
- ・大衆の好奇心とマスメディアについて
- ・江戸川乱歩論——乱歩の人生最良の7年間
- ・スポーツの世界におけるテレビの功罪

- ・ 女性誌における女性「派遣社員」
- ・ 少年事件報道はマスメディアの私的制裁か——日本のメディアと私たちの在るべき姿勢とは
- ・ 教育現場にメディアは必要か——メディアリテラシーを通じた学校教育のありかた
- ・ 『男色大鑑』論——「美談」としての男色
- ・ キャッチコピーはビジュアルを超えられるか
- ・ 若者が抱えている閉塞感の正体——新卒離職率と年功序列の関係
- ・ オオゲツヒメ型神話の起源——縄文儀礼と南洋神話との関わり
- ・ 向田邦子の作品に描かれた食の考察
- ・ クール*ジャパンの成長性
- ・ 朱雀院のしりうごと——「しりうごと」から読む第二部朱雀院の姿
- ・ 流行とメディアの関係性
- ・ 明石の君と和歌——『源氏物語』の韻文表現
- ・ 『罪と罰』——闘争する二つの存在論
- ・ 日本映画界の未来——なぜ東宝は1人勝ちするのか
- ・ 「酒吞童子」論——山中の胎児
- ・ 『李陵』論——生の拘束と未完の英雄
- ・ 烈子研究序——「道」に対する科学的解釈
- ・ 情報が人々に与える影響
- ・ 金芝河論——抒情詩における両面性と道化
- ・ iPodが変えたもの
- ・ 鬼の変遷
- ・ 携帯メールの伝達性——バーバルコミュニケーションとノンバーバルコミュニケーションを考える
- ・ 宮崎駿論——「忘れものを、届けにきました」
- ・ メディアが握る日本サッカーの行方
- ・ 手紙と携帯メールの違いから見るコミュニケーションの変化
- ・ 中上健次『重力の都』考——差別の構造と語りの構造
- ・ meet again *
- ・ モーニング オーバー モーニング *
- ・ でも続く *
- ・ 考える人 *
- ・ 箱庭の家族 *
- ・ ファミレス *
- ・ 橋本あずさ アイキャンガール *
- ・ 血液の拘束 *
- ・ デブとタバコとロックンロール *
- ・ 写真 *
- ・ 海で会えるまで *
- ・ ココロの旅路 *

2007年度

- ・ 『常陸国風土記』夜刀の神のすがた
- ・ オオゲツヒメ型神話の起源——縄文儀礼と南洋神話との関わり——
- ・ 『万葉集』における恋とその歌——相聞歌を中心として——
- ・ 明石の君と和歌——『源氏物語』の韻文表現——
- ・ 朱雀院のしりうごと——「しりうごと」から読む第二部朱雀院の姿——
- ・ 鬼の変遷
- ・ 「酒吞童子」論——山中の胎児——
- ・ 『男色大鑑』論——「美談」としての男色——
- ・ 「吉備津の釜」論——「語りえぬもの」を巡る葛藤——
- ・ 井上勤訳『人肉人質裁判』について——明治初期翻訳者が見た西洋文学——
- ・ 饗庭篁村「当世商人気質」にみる文芸のメディアとしての新聞
- ・ 朝日新聞小説記者 夏目漱石——「知」を与える使命の下に——
- ・ 森鷗外の作中における女性像と自己——女性たちの輝きと自己投影——
- ・ 志賀直哉の自然観
- ・ 内田百閒について
- ・ 『李陵』論——生の拘束と未完の英雄——
- ・ 藤沢周平論——『用心棒日月抄』を中心に——
- ・ 江戸川乱歩論——乱歩の人生最良の7年間——
- ・ 向田邦子の作品に描かれた食の考察
- ・ 差別問題と表現——筒井康隆『無人警察』を中心に——
- ・ 中上健次『重力の都』考——差別の構造と語りの構造——
- ・ 戯曲『ふくすけ』に見る作家・松尾スズキ「生」への視点
- ・ 烈子研究序——「道」に対する科学的解釈——
- ・ 金芝河論——抒情詩における両面性と道化——
- ・ 『罪と罰』——闘争する二つの存在論——
- ・ 現代文芸作品における装丁
- ・ 宮崎駿論——「忘れものを、届けにきました」——
- ・ 『スラムダンク』が私たちに与えた影響——作品から読み取る精神論——
- ・ ゾンビ映画の変遷に見るモダン・ホラーの展望——ロメロ・ゾンビ誕生より30年、ゾンビは何故走るようになったのか——
- ・ 日本映画界の未来——なぜ東宝は1人勝ちするのか——
- ・ 夕張破綻から見た「市民——地方紙——公権力」のトライアングル
- ・ 地域情報誌『ばど』にみるフリーペーパー界の今後の展望
- ・ 放送禁止用語は存在するか——言葉を抹殺すれば差別はなくなるのか、テレビにひそむタブーと被差別部落の歴史に関する考察——
- ・ 少年事件報道はマスメディアの私的制裁か——日本のメディアと私たちの在るべき姿勢とは——
- ・ 携帯メールの伝達性——バーバルコミュニケーションとノンバーバルコミュニケーションを考える——
- ・ 少年犯罪とメディアの関係——少年犯罪でメディアはどのような役割を果たしているか——
- ・ 教育現場にメディアは必要か——メディア・リテラシーを通じた学校教育のありかた——
- ・ 若者が抱えている閉塞感の正体——新卒離職率と年功序列の関係——

- ・ 情報化社会を生き抜くカーメディア・リテラシーの必要性ー
- ・ 手紙と携帯メールの違いから見るコミュニケーションの変化
- ・ マスメディアが生んだヒーローについての考察
- ・ キャッチコピーはビジュアルを超えられるか
- ・ スポーツの世界におけるテレビの功罪
- ・ 大衆の好奇心とマスメディアについて
- ・ メディアが握る日本サッカーの行方
- ・ 女性誌における女性「派遣社員」
- ・ 情報が人々に与える影響
- ・ クール・ジャパンの成長性
- ・ 流行とメディアの関係性
- ・ iPodが変えたもの
- ・ モーニング オーバー モーニング*
- ・ デブとタバコとロックンロール*
- ・ アイ・キャン・ガール*
- ・ 海で会えるまで*
- ・ ココロの旅路*
- ・ 血液の拘束*
- ・ 箱庭の家族*
- ・ meet again*
- ・ ファミレス*
- ・ 考える人*
- ・ でも続く*
- ・ 写真*